

# 平成30年度

## 小・中学校教育課程（管理職等対象）説明会

### 説明内容

- 1 これからの社会を生きる子供たちに求められる学力
- 2 これから求められる学力と全国学力・学習状況調査
- 3 教育課程全体を通して育成を目指す資質・能力
- 4 主体的・対話的で深い学び
- 5 学校教育目標とカリキュラム・マネジメント
- 6 移行期間中の教育課程と新たな対応を求められる教育
- 7 学習評価を通じた学習指導の改善

平成30年12月14日 県立教育研究所  
県教育委員会事務局 学校教育課

# 学習指導要領における「第1章 総則」の構成

どのように学ぶか  
何が身に付いたか

小（中）学校学習指導要領 ※（ ）内は中学校

前文

## 第1章 総則

何ができるようになるか

### 第1 小（中）学校教育の基本と教育課程の役割

- 1 教育課程編成の原則
- 2 生きる力を育む各学校の特色ある教育活動の展開  
(1) 確かな学力、(2) 道徳教育、(3) 体育・健康に関する指導
- 3 育成を目指す資質・能力
- 4 カリキュラム・マネジメントの充実

### 第2 教育課程の編成

何を学ぶか

- 1 各学校の教育目標と教育課程の編成
- 2 教科等横断的な視点に立った資質・能力の育成  
(1) 学習の基盤となる資質・能力  
(2) 現代的な課題に対応して求められる資質・能力
- 3 教育課程編成における共通的事項  
(1) 内容の取扱い  
(2) 授業時数の取扱い  
(3) 指導計画の作成等に当たっての配慮事項
- 4 学校段階等間の接続  
(1) 幼児期の教育との接続及び低学年における教育全体の充実  
( (1) 小学校教育との接続及び義務教育学校等の教育課程)  
(2) 中学校教育及びその後の教育との接続  
( (2) 高等学校教育との接続及び中等教育学校等の教育課程)

### 第3 教育課程の実施と学習評価

- 1 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善  
(1) 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善  
(2) 言語環境の整備と言語活動の充実  
(3) コンピュータ等や教材・教具の活用、コンピュータの操作やプログラミングの体験  
(4) 見通しを立てたり、振り返ったりする学習活動  
(5) 体験活動  
(6) 課題選択及び自主的、自発的な学習の促進  
(7) 学校図書館、地域の公共施設の活用
- 2 学習評価の充実  
(1) 指導の評価と改善  
(2) 学習評価に関する工夫

子供の発達を

どのように支援するか

### 第4 児童（生徒）の発達の支援

- 1 児童（生徒）の発達を支える指導の充実  
(1) 学級経営、児童（生徒）の発達の支援  
(2) 生徒指導の充実  
(3) キャリア教育の充実  
(4) 指導方法や指導体制の工夫改善など個に応じた指導の充実
- 2 特別な配慮を必要とする児童（生徒）への指導  
(1) 障害のある児童（生徒）などへの指導  
(2) 海外から帰国した児童（生徒）や外国人の児童（生徒）の指導  
(3) 不登校児童（生徒）への配慮  
( (4) 学齢期を経過した者への配慮)

### 第5 学校運営上の留意事項

実施するために何が必要か

- 1 教育課程の改善と学校評価（、教育課程外の活動との連携）等
- 2 家庭や地域社会との連携及び協働と学校間の連携

### 第6 道徳教育に関する配慮事項

# 1 これからの社会を生きる子供たちに求められる学力

# 1 これからの社会を生きる子供たちに求められる学力

## 教育基本法

### (第1条) 教育の目的

教育は、人格の完成を目指し、平和で民主的な国家及び社会の形成者として必要な資質を備えた心身ともに健康な国民の育成を期して行われなければならない。

学校は、これからの社会をつくるために必要な資質・能力を備えた人材を育成するための場所である。

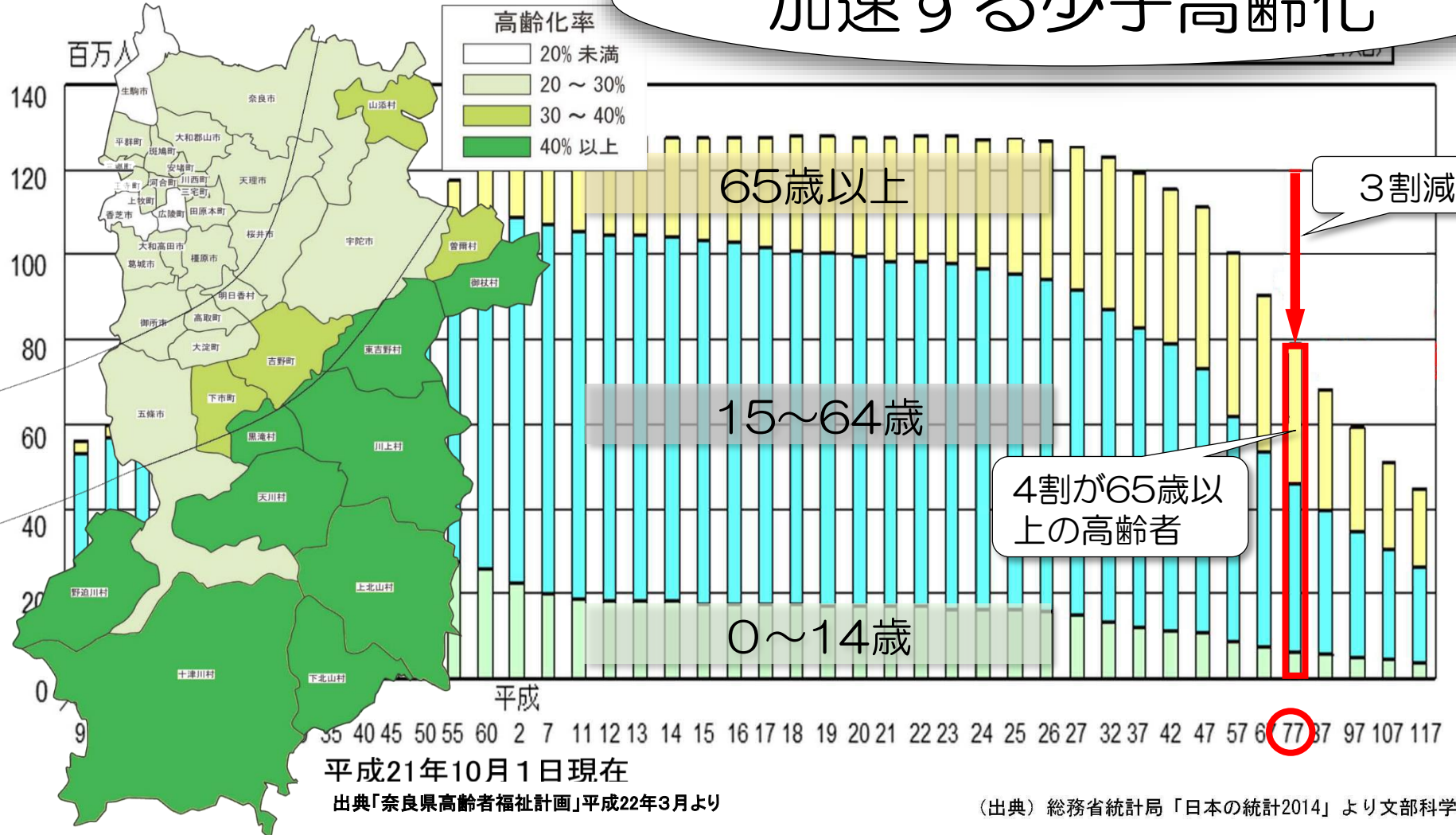


# 1 これからの社会を生きる子供たちに求められる学力

## 人口の推移と将来人口

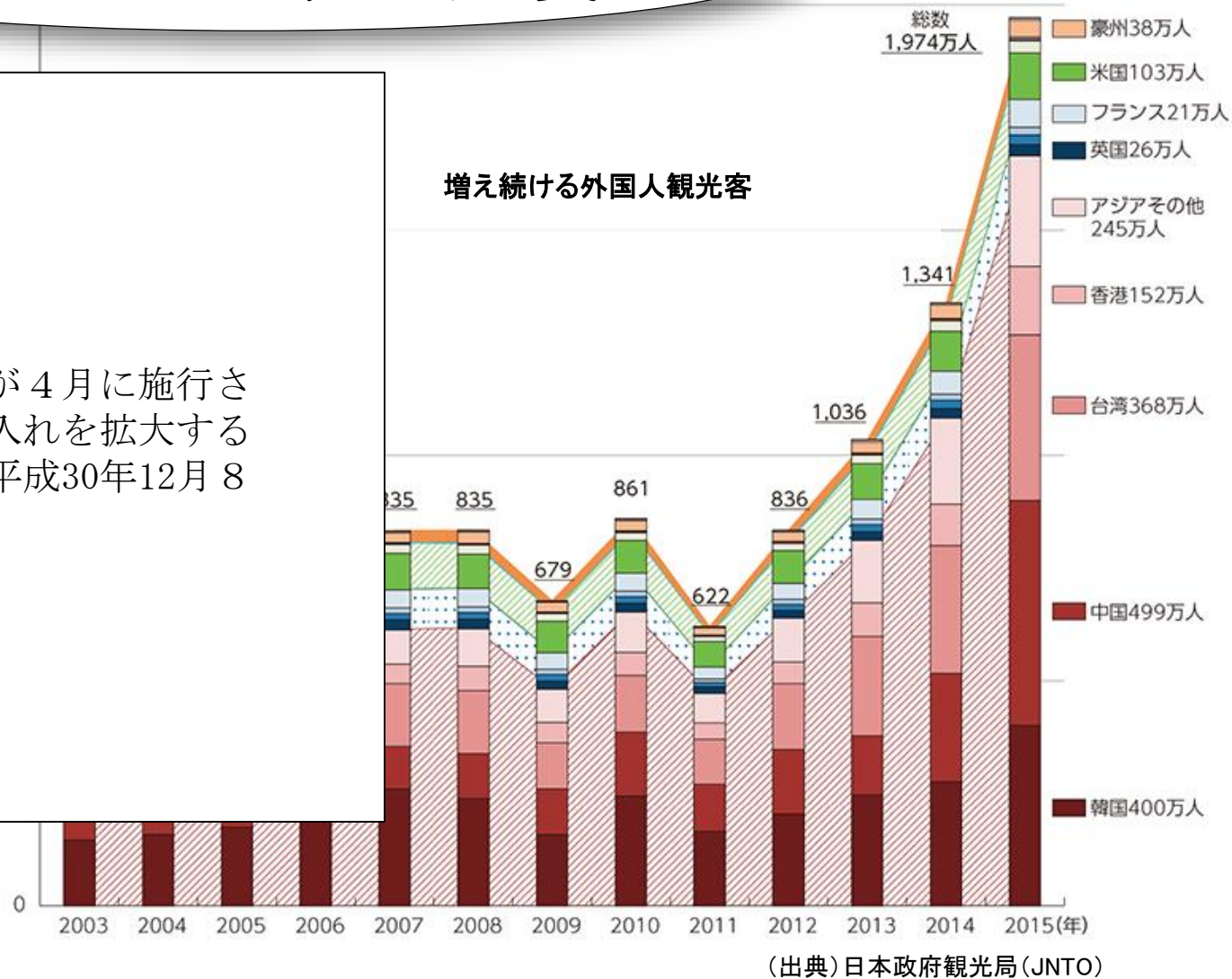
◆ 少子高齢化の進行により、約50年後には総人口が約3割減少、65歳以上の割合が総人口の約4割に達する見込み。

### 加速する少子高齢化



## グローバル化の進展

改正入国管理法が4月に施行され、外国人の受入れを拡大することを報道する平成30年12月8日付の新聞記事



# 1 これからの社会を生きる子供たちに求められる学力

東京五輪のある2020年までの営業運行を目指し、「自動運転タクシー」実証実験が東京都内で始まったことを報道する平成30年8月27日付の新聞記事

## AI(人工知能)の飛躍的進化

ドローンによる荷物の配送が、島・山間部に限り解禁される見込みであることを報道する平成30年8月12日付の新聞記事

今後10年～20年程度で、半数近くの仕事が自動化され、子供たちの65%は将来、今は存在していない職業に就くという予測も

# 1 これからの社会を生きる子供たちに求められる学力

個別の事実を覚えたり、解き方があらかじめ定まった問題を効率的に解いたりする力だけでは不十分

## AIが代替可能だとされる仕事

- 電子部品製造工
- 自動車組立工
- 検収・検品係員
- 宅配便配達員
- 運転手
- 一般事務員、医療事務員
- ホテル客室係
- レジ係
- 寮・マンションの管理人
- 警備員 など

## AIが代替できない仕事

- ミュージシャン
- アートディレクター **創造性**
- 美容師
- アナウンサー
- 医師 **臨機応変な対応**
- カウンセラー
- 介護士、ケアマネージャー
- 教師、保育士
- 学芸員 など **人を動かす**

出典「AI時代に勝つ子 負ける子」(東洋経済 2018年)など

膨大な情報から必要な情報を適切に判断して読み取ったり、他者と協働したりしながら自分の考えをもち、課題を解決していく力などが求められている。



## 2 これから求められる学力と全国学力・学習状況調査

# 2 これから求められる学力と全国学力・学習状況調査

星野さんは、給食の献立の一つである「かみかみあえ」のよさを  
もっと知ってもらいたい、各家庭でもメニューの一つに加えてほしいと  
思っています。次は、星野さんが以前書いた「かみかみあえ」につ  
いての【紹介する文章】とそれをもとにしておうちの人にに向けて書  
いている【おすすめする文章】です。これらをよく読んで、あとの  
問いに答えましょう。

【保健室の先生の話から分かったこと】

食べ物をよくかむと、

- 口のまわりのきんにくを動かすことになり、のうの働きが活発になる。
- だ液がたくさん出て、口の中をきれいに保つので、むし歯になりにくい。
- まんぶく感が得られ、食べ過ぎにならない。
- 食べ物本来の味が分かるので、うす味の食事に慣れる。
- だ液の量が増え、消化がよくなる。

二 星野さんは、「かみかみあえ」のむし歯を防ぐ効果に着目して「おすすめする文章」の□□を  
書くことにしました。そこで、以前メモしていた「保健室の先生の話から分かったこと」を取り  
入れてくわしく書こうとしています。□□に入る内容を、あとの条件に合わせて書きましょう。

一 星野さんが「紹介する文章」をもとにして書くときに、「おすすめする文章」の最初の部分に  
□□のように書いた理由として最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選んで、  
その番号を書きましょう。

- 1 疑問を提示し、読者が興味をもって読めるようにするため。
- 2 自分が伝えたいことを述べ、読者の理解を助けるため。
- 3 具体的な例を多く挙げ、読者に納得してもらうため。
- 4 自分の経験を述べ、読者の経験と比べて考えてもらうため。

【おすすめする文章】

「かみかみあえ」は、するめが入っているあえ物です。よくかんで食べることから、このま  
じな名前がついています。おうちの人に、この「かみかみあえ」を、サラダやあえ物のメニュー  
としておすすめします。

するめはほかにも、にんじんやほうりつ、もやしなどの野菜がたっぷり、栄養のバランスが  
いいよりも考えられています。中華風ドレッシングの味やするめのうまみが野菜にしみこんで  
いて、たまらないおいしさです。

特におすすめしたい理由は、次の二つです。

一つ目の理由は、  
六年一組で以前、「かみかみあえ」を作った経験があります。そのとき、  
入っていました。そのとき、  
ほかの学級でも好きな人が多いと思います。

二つ目の理由は、「かみかみあえ」にむし歯を防ぐ効果があることです。  
同じサラダやあえ物の中で人気のこんだての一つである「ツナマヨサラダ」と比べると、「か  
みかみあえ」の方が、よりむし歯を防ぐ効果があります。「かみかみあえ」は、  
おいしくて、みんなに人気があり、歯の健康を保つことにもつながる「かみかみあえ」をぜひ  
おうちのメニューの一つに加えてください。

【おすすめする文章】

「かみかみあえ」は、するめが入っていて、よく  
かんで食べるこんだてです。そのため、このように名  
前がついています。

【紹介する文章】

「かみかみあえ」は、するめが入っていて、よく  
かんで食べるこんだてです。そのため、このように名  
前がついています。

中、中華風ドレッシングの味やするめのうまみが野菜に  
しみこんでいます。

※「おすすめする文章」を75字以内で書くこと。

かみかみあえ

紹介する文章

【紹介する文章】

「かみかみあえ」は、するめが入っていて、よく  
かんで食べるこんだてです。そのため、このように名  
前がついています。

中、中華風ドレッシングの味やするめのうまみが野菜に  
しみこんでいます。

※「おすすめする文章」を75字以内で書くこと。

（条件）

○【紹介する文章】と「保健室の先生の話から分かったこと」から言葉や文を取り上げて書くこと。  
○【おすすめする文章】にふさわしい言葉を用いて書くこと。  
○書き出しの言葉に続けて、五十文字以上、八十文字以内をまとめて書くこと。なお、書き出しの  
言葉は字数にふくむ。

※この質問紙は下書き用紙で、使ってもおかしくないが、解答は、解答用紙に書きましょう。  
※書き出しの文字は、50文字以内で書くこと。

「かみかみあえ」は、

50字

三 星野さんは、「紹介する文章」をもとにして「おすすめする文章」を書くときに、どのよう  
なふうにして書いていますか。その説明として最も適切なものを、次の1から4までの中から  
一つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 おうちの人に深く考えてもらうために、経験を思い起こすことができるようにしている。
- 2 おうちの人に納得してもらうために、よい点だけではなく、よくない点も示している。
- 3 おうちの人による理解してもらうために、ほかのものとの比較をしている。
- 4 おうちの人に自分のこととして考えてもらうために、疑問を投げかけている。

平成30年度全国学力・学習状況  
調査問題【小学校 国語B】より

## 2 これから求められる学力と全国学力・学習状況調査

【おすすめする文章】

「かみかみあえ」は、するめが入っているあえ物です。よくかんで食べることから、このよ  
うな名前がついています。おうちのの人に、この「かみかみあえ」を、サラダやあえ物のメニュー  
としておすすめします。

するめのほかにも、にんじんやきゅうり、もやしなどの野菜が入っていて、栄養のバランスや  
いるどりも考えられています。中華風ドレッシングの味やすめるのうまみが野菜にしみこんで  
いて、たまらないおいしさです。

特におすすめしたい理由は、次の二つです。

一つ目の理由は、「かみかみあえ」が、人気のこんだてであることです。

六年一組で以前行ったアンケートでは、サラダやあえ物のうち、好きなこんだての上位三つに  
入っていました。六年一組では、「ツナマヨサラダ」と同じくらい人気があるこんだてです。きっと、  
ほかの学級でも好きな人が多いと思います。

二つ目の理由は、「かみかみあえ」にむし歯を防ぐ効果があることです。

同じサラダやあえ物の中で人気のこんだての一つである「ツナマヨサラダ」と比べると、「か  
みかみあえ」の方が、よりむし歯を防ぐ効果があります。

「かみかみあえ」は、

おいしくて、みんなに人気があり、歯の健康を保つことにもつながる「かみかみあえ」をぜひ、  
おうちのメニューの一つに加えてください。

- 1 疑問を提示し、読者が興味をもって読めるようにするため。
- 2 自分が伝えたことを述べ、読者の理解を助けるため。
- 3 具体的な例を多く挙げ、読者に納得してもらうため。
- 4 自分の経験や述べ、読者の経験と比べて考えを明らかにする。

【保健室の先生の話から分かったこと】

星野さんは、「かみかみあえ」のむし歯を防ぐ効果に着目して「おすすめする文章」の [ ] を  
書くことにしました。そこで、以前メモしていた「保健室の先生の話から分かったこと」を取り  
入れてくわしく書くことにしています。 [ ] に入る内容を、おどの条件に合わせて書きましよう。

保健室の先生の話から  
分かったこと

● 食べ物をよくかむと、  
● 口のまわりのきんにくを動かすことにな  
り、のうの働きが活発になる。  
● が歯がぐちゃぐちゃと出て、口の中をきれい  
に保つので、むし歯がなりにくい。  
● まんこを噛むと、唾液が分泌されて、口の中をきれい  
に保つので、むし歯がなりにくい。  
● 歯の健康を保つには、歯を強くするだけでなく、うす  
味の歯磨き粉を使うことも大切になる。

平成30年度全国学力・学習状況  
調査問題【小学校 国語B】より

二 星野さんは、「かみかみあえ」のむし歯を防ぐ効果に着目し  
て【おすすめする文章】の [ ] を書くことにしました。そ  
こで、以前メモしていた【保健室の先生の話から分かったこと】  
を取り入れてくわしく書くこうとしています。 [ ] に入る内容  
をあの条件に合わせて書きましよう。

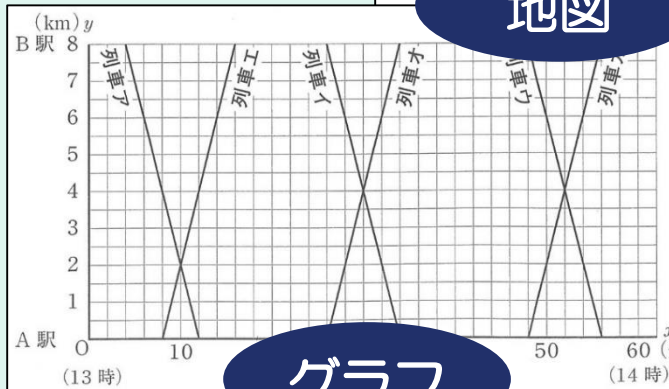


## 2 これから求められる学力と全国学力・学習状況調査

音



地図



グラフ

暮らしの中の  
伝統文化展



2016年 5月21日(土) - 6月19日(日)

開館時間：午前9時30分～午後5時  
休館日：月曜日  
入館料：一般300円 大学生・高校生200円  
中学生以下無料

第2期：「和紙の世界」6月25日(土)～7月24日(日)  
第3期：「漆物の世界」7月30日(土)～8月28日(日)

草木市立博物館

〒900-0869 草木市南町7  
電話 090-123-xxxx

絵や図

臭い



文章

広場	広場の説明	飲食	ボール使用
わんぱく広場	小さい子ども向けの遊び場です。小学生以上は遊べません。	○	○
フラワー広場	花畑があり、季節の花を楽しむことができます。	×	×
グリーン広場	段ボールなどですべり降りることができる芝生の斜面があります。	○	○
ピクニック広場	眺めがよく、公園の中で一番広い広場です。	○	○
水遊び広場	噴水があります。夏には、水遊びができます。	○	×

表

様々な情報を精査し、自分の考えをもち、表現する力

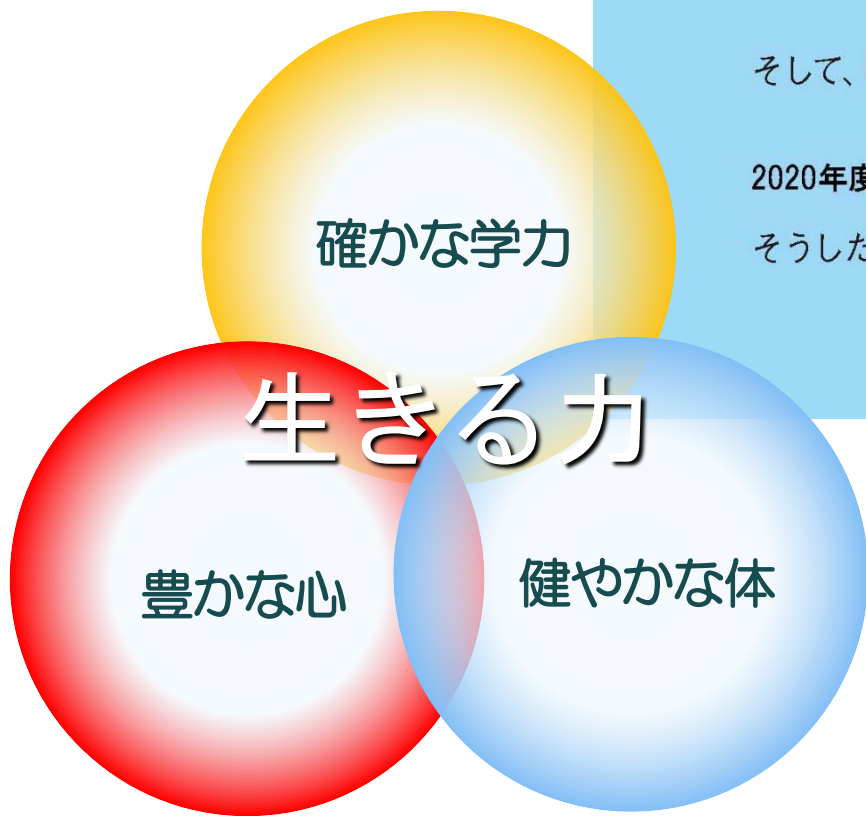
全国学力・学習状況調査では、新しい学習指導要領が示す**これからの**子供たちに求められる**学力**が問われていることを踏まえ、今後の授業づくりのヒントとしていただきたい。

【参考】学力・学習状況調査の調査結果の活用による指導改善に向けた説明会資料（系統表）

<http://www.pref.nara.jp/51048.htm>

### 3 教育課程全体を通して育成を目指す資質・能力

### 3 教育課程全体を通して育成を目指す資質・能力

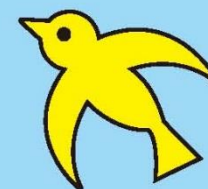


学校で学んだことが、子供たちの「生きる力」となって、  
明日に、そしてその先の人生につながってほしい。

これからの社会が、どんなに変化して予測困難な時代になっても、  
自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、判断して行動し、  
それぞれに思い描く幸せを実現してほしい。

そして、明るい未来を、共に創っていきたい。

2020年度から始まる新しい「がくしゅうしどうようりょう学習指導要領」には、  
そうした願いが込められています。

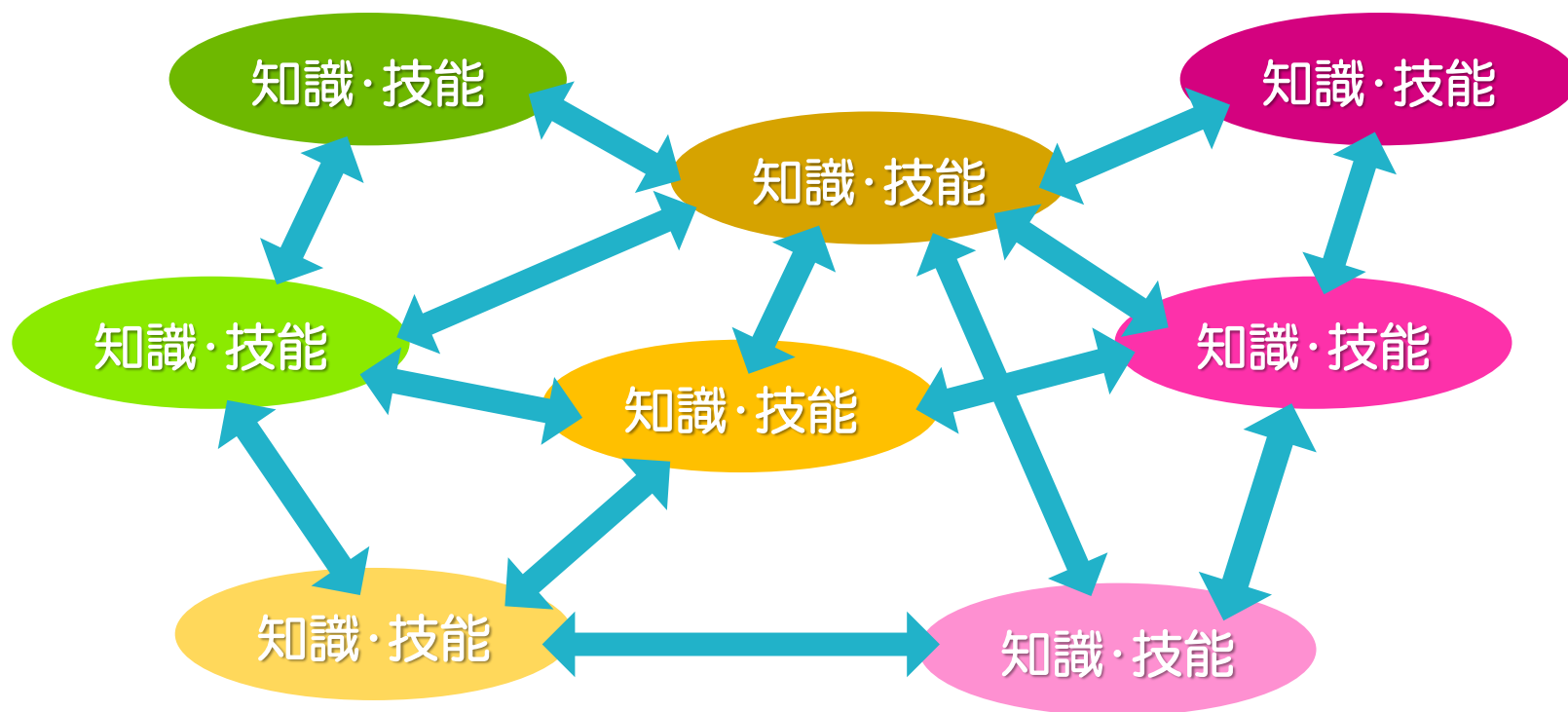


新しい学習指導要領の周知におけるリーフレット（案）より

### 3 教育課程全体を通して育成を目指す資質・能力

#### 生きて働く知識・技能

- 学習の過程を通して個別の知識を学びながら、そうした新たな知識が既得の知識及び技能と関連付けられ、各教科等で扱う主要な**概念**を深く理解し、**他の学習や生活の場面でも活用できるような確かな知識**
- 新たな学習過程を経験することを通して**更新**される知識



「事実的で個別的な知識・技能」 → 「概念的で構造的な知識・技能」



### 3 教育課程全体を通して育成を目指す資質・能力

#### 未知の状況にも対応できる 思考力・判断力・表現力等

「知識及び技能」を活用して課題を解決するために必要な力

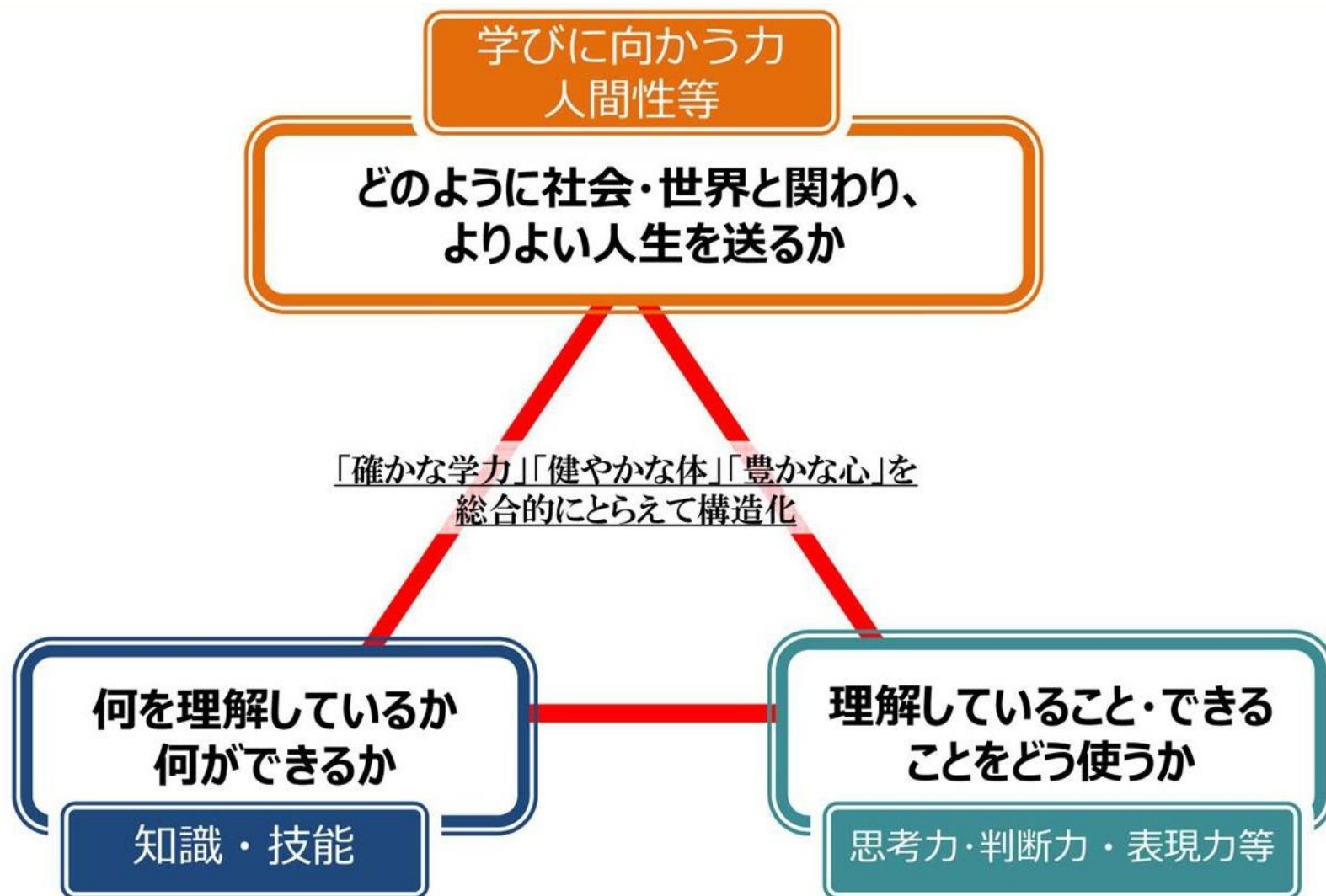
- 「思考力・判断力・表現力等」については、
- ・物事の中から問題を見だし、その問題を定義し解決の方向性を決定し、解決方法を探して計画を立て、結果を予測しながら実行し、振り返って次の問題発見・解決につなげていく過程
  - ・精査した情報を基に自分の考えを形成し、文章や発話によって表現したり、目的や場面、状況等に応じて互いの考えを適切に伝え合い、多様な考えを理解したり、集団としての考えを形成したりしていく過程
  - ・思いや考えを基に構想し、意味や価値を創造していく過程
- を通して育まれる。

#### 学びを人生や社会に生かそうとする 学びに向かう力・人間性等

他の二つの柱をどのような方向性で働かせていくかを決定付ける重要な要素

- ・「学びに向かう力」…主体的に学習に取り組む態度・自己の感情や行動を統制する力など
- ・「人間性」…多様性を尊重する態度や互いのよさを生かして協働する力・リーダーシップやチームワーク・感性・優しさや思いやりなど

### 3 教育課程全体を通して育成を目指す資質・能力



※この三つの資質・能力には、例えば、まず知識を身に付けてから思考力を育むといった順序性はなく、偏りなく育成することが求められる。

## 4 主体的・対話的で深い学び

### (1) 主体的な学び

学ぶことに興味や関心を持ち、自己のキャリア形成の方向性と関連付けながら、見通しをもって粘り強く取り組み、自己の学習活動を振り返って次につなげる「**主体的な学び**」が実現できているか。

#### 受け身の学び

例えば…

##### ○子供の思考する場面を奪ってしまっている授業

- ・ 教師が一方的に知識や技能を伝達するだけで終わってしまう授業
- ・ 子供が考えることができそうなことまで、こと細かに教えてしまう授業
- ・ 課題解決のための解き方や技法などの方法があらかじめ定まっている授業

##### ○子供に任せっぱなしの授業

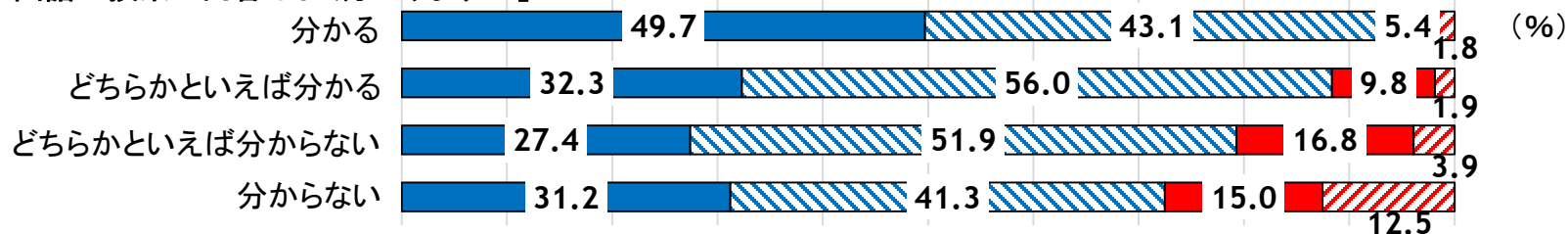
- ・ 教師が課題解決に必要な基礎的・基本的な知識や技能を教えない授業
- ・ 子供に考えさせる視点が明確でない授業（→スライド24）

- ・ 「**主体的な学び**」の実現のために、単元や題材のまとまりや1単位時間の流れの中で、「**教師が教える**」場面と「**子供に考えさせる**」場面を**バランスよく配分**し、授業をデザインする。
- ・ 子供が見通しをもって主体的に学べるように、授業の**めあて**を明確に示し、**振り返って次につなげる**場面を適切に設定する。

## 学校での学習状況（指導状況）と学習意欲の相関関係

「授業の中で目標(めあて・ねらい)が示されていたか」と「国語の授業の内容はよく分かる」の関係

「国語の授業の内容はよく分かりますか」

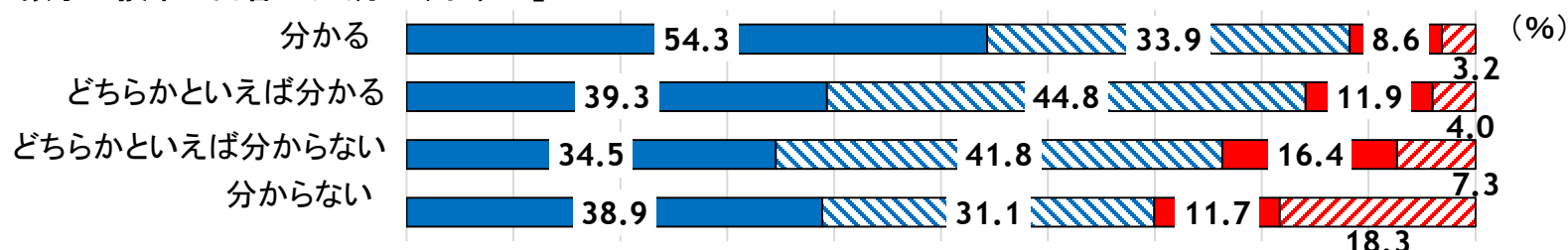


「小学校では、授業のはじめに目標(めあて、ねらい)が示されていたと思いますか。」

■思う □どちらかといえば、思う ■どちらかといえば、思わない □思わない

「授業の中で目標(めあて・ねらい)が示されていたか」と「数学の授業の内容はよく分かる」の関係

「数学の授業の内容はよく分かりますか」



「小学校では、授業のはじめに目標(めあて、ねらい)が示されていたと思いますか。」

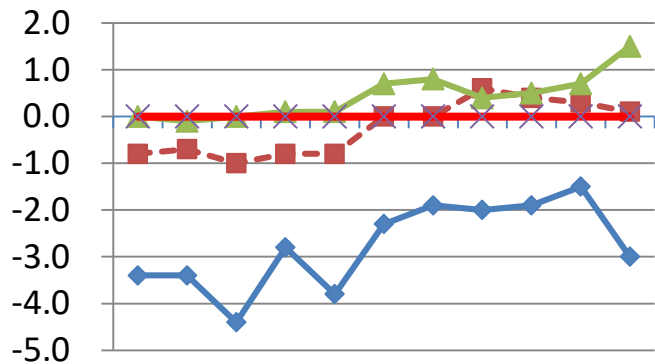
■思う □どちらかといえば、思う ■どちらかといえば、思わない □思わない

平成30年度 奈良県学力・学習状況調査 生徒質問紙の結果から

**学習目標が明確な授業は、分かる授業につながっている。**

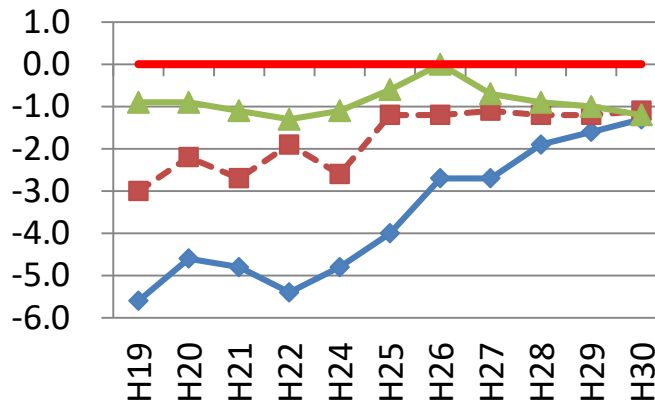
# 4 主体的・対話的で深い学び

## 規範意識及び学習意欲に関する各質問項目に肯定的な回答をした児童生徒の割合の全国平均との差

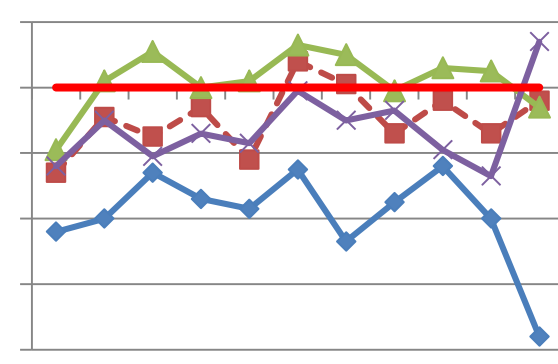


小学校

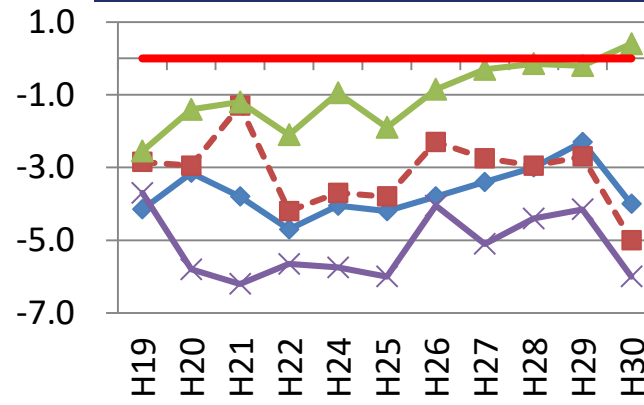
規範意識



中学校



学習意欲



- ◆ 学校のきまりを守る
- いじめはいけない
- ▲ 人の役に立つ

- ◆ 好き
- 大切
- ▲ よく分かる
- × 役に立つ

※ 全国学力・学習状況調査 児童生徒質問紙の結果から、ただし、学習意欲については平成30年度は、算数・数学のみ

### (2) 対話的な学び

子供同士の協働、教職員や地域の人との対話、先哲の考え方を手掛かりに考えること等を通じ、自己の考えを広げ深める「**対話的な学び**」が実現できているか。

#### ○言語活動の充実により、他者と伝え合うことによって

- ・自分一人では気付かなかったことに気付く
- ・自分とは異なる多様な見方・考え方に触れることができる

このような言語の果たす役割を踏まえて



- ・単元や題材のまとめりや1単位時間の流れの中で、子供たちに**考えを広げ深めさせたい**場面で、「**対話的な学び**」を「**手立て**」として取り入れる。**言語活動**が目的ではない。
- ・「話し合う活動」においては、一人一人の子供が**自分の考えをもつ時間を十分に保障**することで初めて「話し合う活動」が考えを広げる場となる。

### (3) 深い学び

習得・活用・探究という学びの過程の中で、各教科等の特質に応じた「**見方・考え方**」を働かせながら、知識を相互に関連付けてより深く理解したり、情報を精査して考えを形成したり、問題を見いだして解決策を考えたり、思いや考えを基に創造したりすることに向かう「**深い学び**」実現できているか。

図を見て、分かったことを書きましょう

社会の授業では

現在の祇園祭の町の様子と比較して

社会的事象の歴史的な見方・考え方

美術の授業では

形や色の特徴に注目して

造形的な見方・考え方

狩野永徳 洛中洛外図屏風  
(上杉本)右隻(部分)



# 4 主体的・対話的で深い学び

## 「見方・考え方」

各教科等の「見方・考え方」とは、**各教科等の特質に応じた物事を捉える視点や考え方**であり、「深い学び」の鍵となる。

言葉による見方・考え方	対象と言葉、言葉と言葉との関係を、言葉の意味、働き、使い方等に注目して捉えたり問い直したりして、言葉への自覚を高めること。	生活の営みに係 る見方・考え方	家族や家庭、衣食住、消費や環境などに係る生活事象を、協力・協働、健康・快適・安全、生活文化の継承・創造、持続可能な社会の構築等の視点で捉え、よりよい生活を営むために工夫すること。
社会的事象の見方・考え方	社会的事象を、位置や空間的な広がり、時期や時間の経過、事象や人々の相互関係に着目して捉え、比較・分類したり総合したり、地域の人々や国民の生活と関連付けたりすること。	体育の 見方・考え方	運動やスポーツを、その価値や特性に着目して、楽しさや喜びとともに体力の向上に果たす役割の視点から捉え、自己の適性等に応じた「する・みる・支える・知る」の多様な関わり方と関連付けること。
数学的な見方・考え方	事象を数量や図形及びそれらの関係などに着目して捉え、根拠を基に筋道を立てて考え、統合的・発展的に考えること。	保健の 見方・考え方	個人及び社会生活における課題や情報を、健康や安全に関する原則や概念に着目して捉え、疾病等のリスクの軽減や生活の質の向上、健康を支える環境づくりと関連付けること。
理科の見方・考え方	「理科の見方」…自然の事物・現象を捉える視点を領域ごとの特徴から整理したもの。 ・エネルギー領域：主として量的・関係的な視点 ・粒子領域：主として質的・実体的な視点 ・生命領域：主として多様性・共通性の視点 ・地球領域：主として時間的・空間的な視点 「理科の考え方」…問題解決の過程で用いるもので整理したもの。 ・比較する・関係付ける・条件を制御する・多面的に考える	外国語による コミュニケーションにおける 見方・考え方	外国語で表現し伝え合うため、外国語やその背景にある文化を、社会や世界、他者との関わりに着目して捉え、コミュニケーションを行う目的や場面、状況等に応じて、情報を整理しながら考えなどを形成し、再構築すること。
身近な生活に関わる見方・考え方	身近な人々、社会及び自然を自分との関わりで捉え、よりよい生活に向けて思いや願いを実現しようとする事。	探究的な 見方・考え方	各教科における見方・考え方を総合的に活用して、広範な事象を多様な角度から俯瞰して捉え、実社会・実生活の課題を探究し、自己の生き方を問い続けること。
音楽的な見方・考え方	音楽に対する感性を働かせ、音や音楽を、音楽を形づくっている要素とその働きの視点で捉え、自己のイメージや感情、生活や文化などと関連付けること。	集団や社会の形成者としての見方・考え方	各教科等の見方・考え方を総合的に働かせながら、自己及び集団や社会の問題を捉え、よりよい人間関係の形成、よりよい集団生活の構築や社会への参画及び自己の実現に向けた実践に結び付けること。
造形的な見方・考え方	感性や想像力を働かせ、対象や事象を、形や色などの造形的な視点で捉え、自分のイメージをもちながら意味や価値をつくりだすこと。		(例) 小学校の各教科等で働かせる「見方・考え方」

# 5 学校教育目標とカリキュラム・マネジメント

## (1) 学校教育目標



学校教育活動全体を通して、どのような子供を育てたいか

- 学校として育成を目指す資質・能力が明確であること
- 教育的価値が高く、継続的な実践が可能なものであること
- 評価が可能な具体性を有すること

### 「社会に開かれた教育課程」

この学校の教育目標は、確かにこれだな

この学校だからこそ、この実践が必要だな



## 5 学校教育目標とカリキュラム・マネジメント

### (2) カリキュラム・マネジメント

児童生徒や学校、地域の実態を適切に把握し、

①教育の目的や目標の実現に必要な教育の内容等を**教科等横断的な視点**で組み立てていくこと

**学習の基盤となる資質・能力**（言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等）

**現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力**（主権者教育、消費者教育、郷土教育、環境教育、食育、防災教育等）

※学級経営や教科指導などの個々の教師の営みが、学校教育目標の実現の中でどのような役割を担っているのかという一体的、体系的な視点を全ての教師がもてるようすることも重要

②教育課程の実施状況を**評価**してその**改善**を図っていくこと

全国学力・学習状況調査、体育・運動能力調査等、各種データ結果の活用

③教育課程の実施に必要な**人的**又は**物的な体制を確保**するとともにその**改善**を図っていくこと

などを通して、



教育課程に基づき**組織的**かつ**計画的**に各学校の教育活動の**質の向上**を図る

## 6 移行期間中の教育課程と新たな対応を求められる教育

## 6 移行期間中の教育課程と新たな対応を求められる教育

### (1) 移行期間中の教育課程

#### ① 平成30年度から新学習指導要領によるもの

総則、総合的な学習の時間、特別活動

#### ② 指導内容や指導する学年に変更のある教科

小：国語、社会、算数、理科

中：国語、社会、数学、理科、保健体育

#### ③ 一部又は全部を新学習指導要領によることができる教科

小：生活、音楽、図画工作、家庭、体育

中：音楽、美術、技術・家庭、外国語

#### ④ 道徳科

小：平成30年度から新学習指導要領による

中：平成31年度から新学習指導要領による

#### ⑤ 小学校外国語活動

第3・4学年：新学習指導要領の外国語活動の内容の一部を年間15時間実施

第5・6学年：新学習指導要領の外国語科の内容の一部を加えて年間50時間実施

【参考】学習指導要領の改訂に伴う移行措置の概要

[http://www.mext.go.jp/a\\_menu/shotou/new-cs/\\_icsFiles/afieldfile/2017/12/12/1387780\\_005.pdf](http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/new-cs/_icsFiles/afieldfile/2017/12/12/1387780_005.pdf)

## 6 移行期間中の教育課程と新たな対応を求められる教育

### (2) 新たな対応を求められる教育

#### 外国語教育

- これまでの「知識・技能」中心の教育から、英語を使って何ができるかということに到達目標を据え、高等学校卒業までに外国語を使って様々な場面でコミュニケーションを図れるようにするため、小・中・高等学校の接続を重視する。

【参考】「英語教育の充実に向けて」（リーフレット）<http://www.pref.nara.jp/43341.htm>

#### プログラミング教育

- 「プログラミング的思考」を育む。
- プログラムの働きやよさ、情報社会がコンピュータ等の情報技術によって支えられていることなどに気付くことができるようにするとともに、コンピュータ等を上手に活用して身近な問題を解決したり、よりよい社会を築いたりしようとする態度を育む。
- 各教科等の内容を指導する中で実施する場合には、各教科等での学びをより確実なものとする。【参考】「小学校プログラミング教育の手引」

[http://www.mext.go.jp/a\\_menu/shotou/zyouhou/detail/1403162.htm](http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/zyouhou/detail/1403162.htm)

#### 「特別の教科 道徳」について（※先行実施事項）

- 特別の教科化により「考える道徳、議論する道徳」への転換を図るもの。特定の考え方を押し付けるものではない。
- 評価については、一人一人の成長を認め、励ます個人内評価として記述式で行う。入学者選抜での使用（調査書への記載等）は行わない。

【参考】「特別の教科 道徳」ファーストステップ <http://www.pref.nara.jp/43341.htm>

## 7 学習評価を通じた学習指導の改善



### 学習評価について指摘されている課題

- 学期末や学年末などの事後での評価に終始してしまうことが多く、評価の結果が児童生徒の具体的な学習改善につながっていない。
- 現行の「関心・意欲・態度」の観点について、挙手の回数や毎時間ノートを取っているかなど、性格や行動面の傾向が一時的に表出された場面を捉える評価であるような誤解が払拭し切れていない。
- 教師によって評価の方針が異なり、学習改善につなげにくい。
- 教師が評価のための「記録」に労力を割かれて、指導に注力できない。
- 相当な労力をかけて記述した指導要録が、次学年や次学校段階において十分に活用されていない。

### 改善の方向性

- ① 児童生徒の学習改善につながるものにしていく。
- ② 教師の指導改善につながるものにしていく。
- ③ これまで慣行として行われてきたことでも、必要性・妥当性が認められないものは大胆に見直していく。

# 7 学習評価を通じた学習指導の改善

## 学習評価の基本的な枠組み

